

JLEM News Letter Vol.47



第52回日本語教育方法研究会開催

発表 67 件 参加者 208 名
第53回は福島大学にて

2019年3月23日(土)、第52回日本語教育方法研究会が杏林大学井の頭キャンパス(東京都三鷹市)で開催されました。嵐先生、学生の皆さん、大変お世話になりました。

前日3月22日に運営委員会が開かれました。議事については、このレターの記事をご覧ください。

次回の第53回研究会は2019年9月14日に福島大学(福島県福島市)において開かれます。みなさまふってご参加ください。

開催を終えて

嵐 洋子

(杏林大学井の頭キャンパス)

第52回研究会は、2019年3月23日(土)に杏林大学井の頭キャンパスで開催されました。まだ新しいキャンパスのため、壁にポスターを貼ることができないという制約があり、67件のポスターをどのように掲示するのが課題でした。幸い、キャンパスで既に何度か学会が開催されていましたので、大会委員経験者から知恵を借りながら、会長、事務局と相談し、準備を進めました。大会前日の準備では、私よりも学会の

お手伝い経験が豊富な学会マスターの学生たち、運営委員の方々とともに、準備を進め、無事にポスター掲示の準備も行うことができました。

当日の朝はみぞれが舞うなど天候も心配されましたが、朝から多くの方が来場してくださり、最終的にはJLEM史上最大の208名の参加者がありました。各ポスターの前では活発な意見交換が行われ、お手伝いをした学生たちも刺激を受けたようです。参加者、スタッフの皆様にご挨拶申し上げるとともに、今後も魅力あるJLEMの研究会が開催されることを楽しみにしております。

次回開催にあたって

中川 祐治

(福島大学)

次回の研究会は、福島大学で開催します。福島大学は、人間発達文化学類、行政政策学類、経済経営学類、共生システム理工学類、食農学類の5つの学類(学部)からなる大学で、すべての学類が福島市郊外の金谷川キャンパスに集っています。留学生は全体で100名ほどとそれほど多くありませんが、近年は交換留学生が

増えています。

キャンパスには、JR東北本線金谷川駅で降り、10分ほど歩いて頂くと到着します。福島駅からは上りで2駅目(約10分)ですが、電車の本数が少ないためお気をつけください。また、キャンパスは陸の孤島で、周りには何もありませんので、ご注意頂ければと存じます。

とはいえ、9月の福島は気候も穏やかで、桃、ぶどうに代表される秋の味覚が味わえます。また、近隣には、飯坂温泉、土湯温泉、岳温泉といった温泉街もあるので、そちらにお泊りになるのもよいかもしれません。

研究発表や、昼食交流会で多くの皆さまと交流できることを楽しみにしております。

第13回JLEM優秀賞

第52回大会において、以下の研究に「優秀賞」「奨励賞」が贈られました。今回、「奨励賞」は2件となりました。

「優秀賞」工藤嘉名子・大津友美・熊田道子(東京外国語大学)「ブレンストーミング型の話し合いにおける『書く』という行為の問題点」

「奨励賞」ボイクマン総子・根本愛子・松下達彦(東京大学)「プレイメントのための日本語スピーキ

ングテスト STAR の開発」, 田代桜子・築地伸美 (愛媛大学) 「日本での就職をめざす日本語初級レベル非漢字圏理系院生対象クラスにおける日本語産出活動の取り組み」

会長, 事務局, 運営委員数名からなる JLEM 賞選考委員会が審査にあたりました。

「優秀賞」の工藤氏らによる研究は, 成果発表で内容不十分とされた学習者グループの原因解明と改善策を探る, 現場の問題解決に取り組むものでした。発表を控えたブレンストーミング段階での「書く」行為に着目した分析, それを踏まえた指導上の具体的な改善策提示, ポスターあるいは口頭による明確でわかりやすい伝え方が高く評価されました。

「奨励賞」のボイクマン氏らは, 実施もレベル判定も簡便な, 話す力を測るプレースメントテストの開発に着手し, 現段階におけるテストしての有用性をさまざまな角度から検証しました。かようなテストは多くの機関・教師たちに待ち望まれており, 今後, 内容やテスト結果の生かしかたなど, さまざまな面での充実・発展が大いに期待されての受賞となりました。

もう1件の「奨励賞」, 田代氏らは, 日本での就職を志す大学院生のためのクラスにおける実践を報告しました。履修生は, 非漢字圏・理系・初級・研究上のやりとりは英語・日本語学習にさほど時間を割けない・書く力の獲得が容易ではないと予想される人々です。就職を視野に入れた指導には少なからぬ困難が察せられるところ, 内容や方法, 授業外学習へのケアなどに工夫を凝らして意欲向上につなげたこと, 今後の実践

においてより一層の充実・発展が期待できることなどが評価されました。

上記受賞者のポスターは, 当ホームページに公開されています。ぜひ, ご覧ください。

(畠山 理恵)

運営委員会報告

運営委員会は, 研究会の前日の3月22日(金)に杏林大学において開かれました。23名の運営委員のうち, 10名の運営委員が参加し, 参加できなかった委員からは委任状が提出されました。今回の運営委員会で報告, 審議されたことを, 以下にご報告いたします。① 会員数 2019年3月18日現在の会員数は653名になりました。② 次回, 次々回研究会の開催予定について 次回研究会は, 2019年9月14日(土)に福島大学(福島市), 次々回研究会は, 2020年3月14日(土)に東京大学(文京区)にて開催の予定です。③ 運営委員の異動について 橋本直幸さん(福岡女子大学)が会員情報担当として, 運営委員に就任します。④ 他学会誌等への投稿について 他学会等に投稿する際, 本研究会誌に掲載されていることを言及してもらうこととしました。それを含め, 研究会HPにFAQ(よくある質問)を掲載することにしました。⑤ 研究会発表申込への返信のしかたについて 執筆要領を事務局から送らず, 研究会HPからダウンロードするようにすることとしました。

(河野俊之)

事務局よりご連絡

●発表申し込み, 会誌原稿提出の締め切り厳守のお願い

発表申し込みが近年50件を超えることも多く, 会誌編集に従来よりも時間がかかるようになっていきます。そのため, 締め切りを過ぎた発表申し込み, 会誌原稿は受け付けませんので, ご協力をお願いいたします。

●発表者の会費支払期限について
発表者(複数の場合は全員)は応募時点で2019年度の会費(2019年4月からの新年度分)を支払っていただければなりません。発表申し込み締切前日の7月2日時点で入金を確認できない方については, 発表申し込みを受け付けることはできませんので, それを見越して, お早めにご入金をお済ませください。

●発表者の所属先の記載について
発表者の所属先の記載のしかたにばらつきがあるため, 今後以下のように統一いたします。

・原則的には(強い希望がない限りは), 組織名(大学名)のみ表記し, 部局名(例: ~研究科, ~学部, ~センター)は付けないようにしてください。

・大学院生, 学部生の場合には, 「〇〇大学大学院生」もしくは「〇〇大学学部生」と記してください。

●研究会参加者によるポスター撮影について

先日の総会で承認されたように, JLEM賞などのために運営委員が撮影する場合を除き, 研究会参加者によるポスター撮影については原則禁止とします。ただし, 発表者の承諾が

得られたときのみ撮影可能です。なお、口頭発表におけるスライドの撮影は撮影不可とします。

●住所変更等

JLEMでは、会員管理システムに登録された会員住所に会誌を郵送します。住所変更が行われない、あるいは宛名不明のため、会誌が返送されてくるケースがあります。住所変更等があった場合は、速やかに会員専用サイトにてご自身で会員情報の変更をお願いします。

(中川健司)

J-STAGE について

JLEMでは、研究会誌をJ-STAGEで公開していますが、刊行後1年未満の会誌については書誌情報しか見られないように設定にしています。刊行後1年未満の会誌を読みたい場合は、冊子をご覧ください。(※J-STAGEの購読者番号・パスワードの配布はしていません)また、発表に応募される方は、以下の3点についてご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

- ①JLEMでの発表応募は、「J-STAGEでの公開の承認」を前提とすること
- ②編集担当が最終的な受理とした原

稿を後で変更できないこと

- ③研究会当日に発表を行わなかった場合、その原稿はJ-STAGEで公開しないこと

(寺嶋弘道)

ご連絡先を お知らせください

下記の方々は当日入会をされた方ですが、入会手続きが済んでいませんので、JLEM日本語教育方法研究会(<https://secure.jlem-sg.org/>)の「入会申し込み」より、申し込み手続きをして下さい。

なお、下記の方々の中に、お知り合いの方がいらっしゃる方は、恐れ入りますが、お伝えいただけますよう、よろしく申し上げます。

鈴木聡子 藤田恭子 王夢蕾
梁穎穎 福良直子 浅井尚子 渡邊美和子

(敬称略, 5月13日現在)

●会費納入について

会費は年3,000円となっています。できるだけ6月30日までにお支払いただきますようお願いいたします。

「郵便局の電信払込」で以下にお振り込みください。

記号:10140

番号:69076511

加入者名:日本語教育方法研究会

振込者名:(氏名だけで構いません)

会費をお振り込みいただいた方で、以下の方のお名前が会員名簿で確認できておりません。お心当たりの方は事務局までお知らせください。

2015/09/19 日付け

3000円振込み「大野 裕」

2017/06/28 日付け

3000円振込み「オオタカ ヨウ」

2017/09/16 日付け

3000円振込み「王 夢蕾」

2018/03/22 日付け

3000円振込み「東野 美里」

2018/05/07 日付け

3000円振込み「ノムラ ユカリ」

(敬称略, 5月13日現在)

(長谷川守寿)

日本語教育方法研究会

問い合わせ先:jlem-ml@jlem-sg.org

(レター編集:本郷智子)